

【バッチ・連続 兼用型】洗米機

～『限定吸水用』と『連続洗米用』 2タイプ兼用～



・ 連続洗米

1台目に開放型洗米機(くずし付)
2台目にSKS-150 (バッチ式) を連結
能力700kg/h程度の(2連)連続洗米機
になります

※流送高さ(揚程)は約1.5mまで

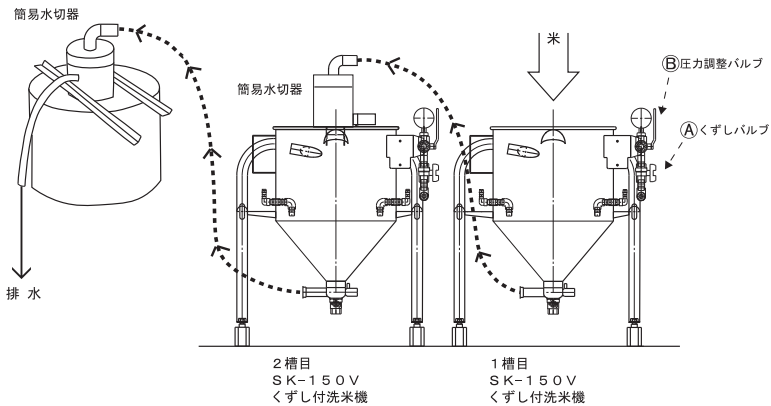
- ・ ロートホッパーの採用で洗浄効果はさらに向上
- ・ SKS-150 (バッチ式) を連続洗米にも活用していただくプラスαのタイプ

【タンク連続式】洗米機

連続

能力 600 kg～ 1000 kg / h

【2槽目にも水切器を使うタイプ】 SK-800V-2

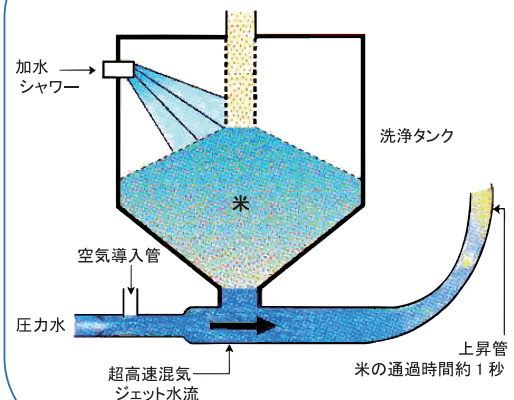


2槽目
SK-150V
くずし付洗米機

1槽目
SK-150V
くずし付洗米機

MJP のしくみ

MJP 方式 概念図



MJPの原理

- ポンプ等で加圧された圧力水に空気を導入することにより、水の勢いが約10倍になる。その勢いを使って洗米するしくみ。
- タンク下部にあるMJP部を米が通過するとき、**混気ジェット気泡**で一粒一粒を**しっかりと洗浄**する。
- 上昇管を通りタンク上部に移動し、サイクロン効果により米は下へ、糠は上へ**分離**される。上昇した白水(糠)は、ふた穴より排出される。

【従来タイプ】 SK 型 (2連)



槽の中を循環しないしくみのため連続洗米になります。

★洗米後、洗米した力で、流送も行います。(揚程 2m程度まで)